

## テーマNo. 8

プラズマ空気清浄器を測定してみよう！

金子・加藤研究室

概要：いま大気圧プラズマを発生させ、空気中に生成した活性種を利用し、医療・農業・環境分野へ応用する研究が盛んに行われています。例えば、プラズマを火傷に照射すると、活性種の効果で傷の治癒が早まることが分かってきました。また、プラズマクラスター、ナノイー、ストリーマといった空気清浄器は、プラズマ生成活性種の殺菌効果を活用しています。

本研究テーマでは、このプラズマによって生成される活性種の測定実験を行います。具体的には、市販のプラズマ空気清浄器を使い（もしくはプラズマ装置を自作し）、プラズマの特性を測定するとともに、どのような種類の活性種がどれくらい生成されているかを観測します。最終的には、活性種の組成を制御するためには、何が必要かを一緒に考えて実現することを目的としています。

